



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

# ハーモニー

Since2016

校訓



R3. 3. 19(金) No.52 小柳 弘志

## マスク・消毒液寄贈ありがとうございました

3月16日(火)に株式会社ダンテックからいただきました。橋梁補修・補強工事を行っている会社で、平成28年の熊本地震の時から、地域に貢献されています。今回、地域の学校に新型コロナウイルス対策の支援をしたいというご意向があり、ありがたくお受けしました。

来年度は今年より人数が増えますので、いただいたマスクや消毒液を有効に使いながら安心できる学校生活を送れるようにしたいと考えています。



この写真は、代表して生徒会長の菅原虎次朗すがはらとらじろうさんが寄贈品をいただき、感謝状をお渡ししているところです。この日に生徒会専門委員会があり

ましたが、今年度の反省と来年度に向けてのアイデア等の意見交換をしました。4月からの新しいスタートに向けて準備が進んでいます。

## 3月24日(水) 1. 2年生修了式

今年度残すところ、学校の授業日は来週の3日のみとなりました。最後の24日は修了式で教科の授業はありませんので、授業のある日は残すところ2日です。それぞれの教科で自分が今年、頑張ったこと、逆に頑張れなかったことを振り返り、新しいスタートに備えてください。本日2年生のクラスマッチがありました。来週火曜日に1年生のクラスマッチがありますが、同級生とのつきあい方についても振り返ってみてください。意外と良いところを見損なっていることがあるかもしれません。卒業式の祝詞の中に詩人、安積得也さんの詩の一節を紹介したものがありません。「光明」という詩です。1. 2年生のみなさんには全文を紹介します。

### 「光明」

自分の中には自分の知らない自分がある  
みんなの中にはみんなの知らないみんながある  
みんなえらい  
みんな貴い  
みんなみんな天の秘蔵っ子

まだ、みなさんの中にも、自分の知らない可能性がたくさん眠っています。友達も含め多くの人との出会いの中でその可能性を広げてください

### 今後の予定

- 3月19日(金) : 2年生クラスマッチ⑤~⑥時間目、タブレットPC等の家庭への持ち帰り、確認作業
- 3月22日(月) : 「学習用タブレットPC 接続チェック表」の提出  
※保護者の皆様も一緒に確認をお願いします。
- 3月23日(火) : 1年生クラスマッチ⑤~⑥時間目
- 3月24日(水) : 1. 2年生修了式 ①大掃除②修了式③学年集会・学活 12:30 スクールバス下校
- 3月26日(金) : 退任式(9:30~11:00)

※スクールバスは朝いつもより1時間遅れで運行。 1. 2年生は午前9時までに各教室に入る。3年生は午前9時10分までに第一体育館に集合する。スクールバス帰りは午前11時30分

- 4月 8日(木) : 就任式・始業式(通常通り登校~12:00)
- 4月 9日(金) : 入学式

## 今年度最終号。最後に卒業生よりメッセージ

幸せな充実した生活を送るために、また、そのための力を中学時代につけるために大切なアドバイスが含まれています。また伶佳さんの決意も素晴らしいです。担任の先生の素敵な意見も併せて紹介し、今年度の学校だよりを終わります。

2020年度 人権作文集「らかわ」より

### お互いのことをもっと知ろう

3年 古澤 伶佳

言葉は人を救うことができる素敵なものですが、一方で、人を傷つけ、追い込んでしまう怖い一面もあると思います。そう思ったのは、過去に言葉で傷つけられたり、救われたりと私にも似たような経験があるからです。

私は、時々、友達とどう接していたらよいかと不安に思うことがあります。以前、女友達から急に手を繋がれた時、「えっ！」という目で相手を見てしまったことがありました。相手に直接言うことはなかったけれど、女同士で手を繋ぐことは、妹と手を繋ぐことくらいだったし、中学生になっても手を繋ぐことは何だか恥ずかしいという気持ちになりました。私は、友達の手を握り返すことができませんでした。今考えると、相手は仲良くなりたいという気持ちで接してくれたのだと思いますが私の行動で友達を傷つけてしまったのかもしれない。

私は小さい頃から突然驚かされたり、びっくりさせられたりすることが苦手です。私は自分から接することが得意な方ではありません。そして、いつも周りを気にしています。そんな私はあきこさんと出会いました。あきこさんは、周りの意見に流されずに、自分の意見や考えをしっかりと持っている人です。私が悩んでいるときに優しく声をかけてくれたこともありました。また、私が英検の練習で帰りの会に遅れそうな時に、時間割を自学ノートに書いてくれました。とてもうれしく思いました。私も、あきこさんのように相手のことを思って行動できる人になりたいと思うようになりました。だからまずは、自分からいろんな人に話しかけられるように笑顔で接したいと思っています。そして、私はたくさんの人と仲良くなりたいと思っています。最近好きなことを話したり、勉強でお互いが苦手なところを教え合ったりして友達のことを知る事ができています。

私は、これまでの人権学習の時間でお互いを知らないことから差別は生まれると教わりました。一生懸命に頑張っている人の事を知ろうとせずに、自分のものさしで決めつけ、その人を否定するのは、おかしいと思います。これまでの様々な人権学習や修学旅行での西光寺のご位職の話を知りました。これからも、もっと色々な人の考え方について学び、相手のことをたくさん知っていきたいです。そして、自分の言動によって相手や周りの人を傷つけないように、一度頭の中で考えてから実行していきたいです。お互いが信頼し合い、また、自分のことを話してもいいかなと思える世の中にしたいです。

担任の 峰 武史 先生より

伶佳さんは、世の中のすべての人々の人権が保障される世の中になってほしいという思いを持っています。初めにその話を聞いたとき、私は、感心した気持ちと一人の人間として私よりも若い人の世の中を変えたいという熱い思いに触れ、自分を恥ずかしくも感じました。伶佳さんは、周りをよく観察し、困っている人を見かけると優しく励ます声をかけたり、帰りの会での一分間スピーチでは自分のことを重ねて、温かい返しの言葉を返してくれたりします。そんな姿から勇気をもらい、一人の人間として差別のない明るい社会を伶佳さんと共に作っていく仲間になりたいと思っています。